

東京, 2013年4月18日

耐衝撃性能と高解像度を備えた、屋内向け小型PTZドームカメラ「AXIS M50-Vシリーズ」を発売

交通機関などの公共の場における安全監視に適した耐衝撃小型PTZドームカメラ

ネットワークカメラのリーディングカンパニー、アクシスコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都新宿区、以下アクシス)は、既存のアクシス主力製品「AXIS M50シリーズ」に耐衝撃性能が加わった、屋内向け、耐衝撃、高解像度、旋回により360°をカバーする小型PTZドームカメラ「AXIS M50-Vシリーズ」を発売します。本年5月22日(水)、ベルサール秋葉原にて行われる「アクシスコミュニケーションズ ソリューションカンファレンス2013」にて、実機を展示します。イベントウェブサイトはこちら

「AXIS M50-Vシリーズ」は、不特定多数の利用が見込まれる交通機関、商業施設、銀行、ホテル、オフィス、レストラン、倉庫などの屋内空間への設置に適した、より安全な監視を提供する小型PTZドームカメラです。耐衝撃機能に優れており、破壊行為などの衝撃に耐えられるようになりました。「AXIS M50-Vシリーズ」は、アクシス既存の普及型PTZドームカメラ「AXIS M50シリーズ」に続いて、お求めやすい価格にて提供されます

映像配信はH.264とMotion JPEGに対応しており、複数の映像ストリームを同時に配信することが可能です。カメラへの給電はPower over Ethernet (IEEE802.3af)により行われ、ネットワークケーブル1本で給電と映像伝送の両方を行います。

「AXIS M50-Vシリーズ」はエッジストレージに対応し、microSD/microSDHC/microSDXC (64GB)メモリーカードを挿入することでカメラ映像をメモリーカードに録画することが可能です。さらに、アクシスのネットワークビデオ製品に広く搭載されている、映像分析モジュール用プラットフォーム「AXIS Camera Application Platform」にも対応しており、人数計測やヒートマップ、侵入検知などのサードパーティー製アプリケーションをカメラにインストールして、映像を用いたインテリジェントシステムを構築することができます。

AXIS M50-Vシリーズの主な特長

- ・ 軽量小型のデザインにIP66の防水・防塵性能とIK10の耐衝撃性能を実現
- ・ SVGA 800 x 600 ピクセル(AXIS M5013-V)、およびHDTV 720p(AXIS M5014-V)の高画質
- ・ パン: ±180°、チルト: 90°による撮影が可能

- ・ 3倍デジタルズーム
- ・ モーション検知機能
- ・ FTP送信、メール送信、スナップショット機能
- ・ エッジストレージに対応し、microSD/microSDHC/microSDXC (64GB)カードに録画可能
- ・ NAS、ネットワークビデオレコーダー、ビデオ管理ソフトウェアへの録画にも対応
- ・ H.264およびMotion JPEGによる映像圧縮
- ・ Power over

Ethernet(IEEE802.3af)に対応し、ネットワークケーブル1本で給電・映像伝送

- ・ AXIS Camera Application

Platform対応のサードパーティー製アプリケーションを利用可能

今回発売される製品の価格及び出荷開始時期は、下記の通りです。

AXIS M5013-V PTZ ドームネットワークカメラ
希望小売価格(税別): 84,000円

AXIS M5014-V PTZ ドームネットワークカメラ
希望小売価格(税別): 98,000円

出荷開始時期: 2013年5月上旬

■アクシスコミュニケーションズ株式会社について

Axisはプロフェッショナルなネットワークビデオソリューションを提供するIT企業です。グローバルなネットワークビデオ市場を牽引するリーダーとして、アナログからデジタルビデオ監視への移行を推進しています。Axisの製品とソリューションは主にセキュリティ監視とリモートモニタリングに焦点を絞り、革新的でオープンなテクノロジープラットフォームを基盤としています。

Axisは、スウェーデンに本社を置き、世界の40ヶ国以上の拠点で1000名以上のスタッフが従事し、179ヶ国以上の販売パートナーと協力関係を築いています。Axisは、1984年に設立され、NASDAQ OMX Stockholm (ティッカーシンボルAXIS) に株式上場しています。より詳しい情報は、

<http://www.axis.com/>をご覧ください。